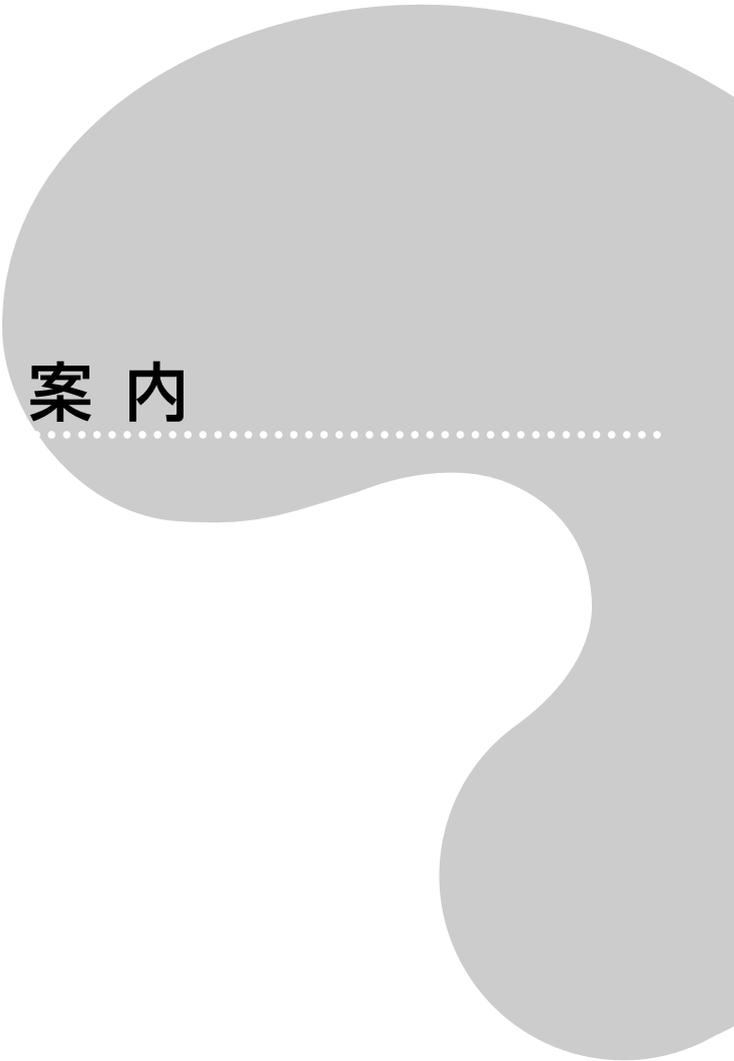


7部

ご案内



レポート、スクーリング、科目修了試験等のお進み具合はいかがでしょうか。合格レポートが増えていく楽しみ、勉強したことが役立つ楽しみやモチベーションアップの仕方を見つけれられるとよいですね。

1 // 10月進級(継続)生の方へ

●新年度の送付物

※発送(予定)日より1週間たっても届かない場合は、至急ご連絡ください(以降のご連絡には対応できません)。

※新入生は該当しません。

対象者	発送物	発送(予定)日
10月生の正科生 ※昨年度休学者を除く	履修状況票	10/16
<u>学費納入をした10月生の正科生</u>	履修希望科目登録用紙・返信用封筒(桃色)・学生証有効期限シール(注1)・氏名バーコード・事務連絡用封筒(往信用・返信用各5枚)・レポート提出台紙20冊(別便。5年次以上進級者は除く)	入金後10日以内
<u>履修登録をした10月生の正科生</u>	教科書(注2) ※超過履修がある方には、まず納入依頼書が届きます	履修希望科目登録用紙が本学到着後10日以内
<u>学費納入をした10月生の科目等履修生</u>	①教科書(注2) ②学生証有効期限シール・氏名バーコード ※①②は別便	入金後10日以内

(注1) 履修希望科目登録用紙に同封の手紙に貼り付けてあります。

(注2) 2017年度の履修登録科目が記載された「東北福祉大学教材送付明細書」が同封されます。確認のうえ保管ください。

2 レポート学習についてのサポート

スクーリング受講された科目（S科目を除く）のレポートは、講義内容を忘れないうちに早めの提出をお勧めします。

レポートが難しく感じる方は、『レポート課題集』の「アドバイス」の他、科目によっては「TFUオンデマンド」上で「レポートアドバイス」（動画版）も視聴できますのでご覧ください。

また、下記サポートも実施しておりますのでご活用ください。

●職員への個別相談時間

仙台駅東口キャンパスにおいて、窓口対応時間（9：00～17：30。水曜日を除く）に、職員が資格取得や卒業に向けての学習計画の立て方、レポートの基本的な書き方、学習方法などの個別相談に応じています。ご希望の方は、事前予約をお願いします（メール（uc@tfu-mail.tfu.ac.jp）・FAX・電話）。

※スクーリング・科目修了試験でご来校の際は予約不要です。

※下記の日時には夜間に個別相談会を設定します（予約不要）。

実施日 9/22(金)・26(火)・10/12(木)・20(金)

時間 18：00～19：30

会場 仙台駅東口キャンパス 3階通信教育部事務室にお越しください（相談は別教室）

●スクーリング時昼休みの「卒業生と話そう」

仙台会場でのスクーリング（一部科目）の昼休みに、通信教育部卒業生による、個別相談会を適宜設けています。

●卒業生へのメール相談

メール (uc@tfu-mail.tfu.ac.jp) 宛てに、①学籍番号、②氏名、③メールアドレス、④相談内容を記載のうえお送りください。初回はいただいた相談内容を、同じ学科やお住まいがお近くの卒業者の方（基本的に同性の方）に、ご連絡させていただきます。

●教員への個別質問時間

■社会福祉系科目

担当教員 佐藤博彦（助教） 小野芳秀（特任准教授）

相談場所 仙台駅東口キャンパス 3階通信教育部事務室

相談可能時間 希望日時を複数お知らせいただき、調整いたします。

相談可能科目 「社会福祉援助技術総論」「高齢者福祉論」「介護概論」「保健医療サービス論」「精神保健福祉の理論」「精神保健福祉のサービス」「精神保健福祉援助技術総論Ⅰ・Ⅱ」および実習相談

■福祉心理系科目

担当教員 山口奈緒美（講師）

相談場所 国見キャンパス 1号館5階 山口研究室

相談可能時間 月～土曜日で、希望日時をいくつかお知らせいただき、調整いたします。

相談可能科目 「心理学概論」「心理学研究法Ⅰ」「環境心理学」「社会心理学」「福祉心理学」のうちスクーリング受講済の科目

■申込方法 「教員への質問時間 予約申込」と明記し、①学籍番号、②氏名、③希望日・時間（3つ以上）、④希望科目を書面（メール (uc@tfu-mail.tfu.ac.jp)、FAX、郵送）で希望日の1週間前までに到着するようにお申込みください。

■持ち物 筆記用具、教科書・レポート課題集、作成中のレポート（任意）。

■申込・参加上の留意点 下記のことをご了解の上、お申込みください。

- (1) 科目の内容について相談にのるものです。個人的な問題や職場等の事例の相談にのることはできません。また、レポートの正解そのものを教えるものではありません。
- (2) 必ず相談日時確定の連絡を受けてから参加してください。
- (3) スクーリング受講済など学習を進めている方を対象とします。初学者向けのレポートの書き方の解説は『学習の手引き』6章（2017版4章1節）を参照するか、ホームページ上の「動画版ガイダンス」をご利用ください。なお、教員への質問は『学習の手引き』記載の要領でメールや郵送でも可能です。

3 自習室開放時間延長のお知らせ

皆さんの学習時間確保のきっかけとしていただくために、仙台駅東口キャンパスの自習室開室時間を下記のとおり延長します。どうぞご利用ください（事前申込不要・無料）。

時間延長実施日 9 / 22(金)・26(火)・10 / 12(木)・20(金)

延長後の開室時間 9 : 00～19 : 45(通常は16 : 30まで)

※11月以降の開室時間延長は利用状況をふまえて検討します。

4 スクーリングの追加開講のご案内

●高齢者福祉論 オンデマンド・スクーリング開講【予定】

担当：石附 敬先生 申込締切12/10 受講開始12/21

試験提出締切1/12 ※詳細は『With』127号掲載予定

●特講（子どもの貧困）

開講日・会場：2018年2/17・18 仙台駅東口キャンパス

※申込案内等の詳細は『With』128号に掲載予定です。

●特講（地域と生活）＝新設科目 ※来年3月卒業希望者は受講不可

開講日・会場：2018年3/24・25 仙台駅東口キャンパス

※申込案内等の詳細は『With』129号に掲載予定です。

5 試験結果など発送予定

夏期スクーリングⅡ（6/2～7/9開講）試験結果 8/3発送済

夏期スクーリングⅢ（7/15～8/9開講）試験結果 9/11送済済

※障害者（児）教育実習事前指導スクーリングの結果通知はありません

夏期スクーリングⅣ（8/9～8/27開講）試験結果 9/27発送予定

夏期スクーリングⅤ（9/9～9/24開講）試験結果 10/24発送予定

「乳児保育」スクーリング試験結果 8/24発送済

オンデマンド・スクーリング3～6試験結果 9月上旬までに発送済

オンデマンド・スクーリング7～8試験結果 9月末発送予定

7月科目修了試験結果 8/22発送済

スクーリング受講料の返金（事前届出者）

9/11までに届いた「夏期スクーリングⅢ」分までを9/13に返金済

6 レポート添削の状況について

9/12現在、8/3午前中までに通信教育部に到着したレポートで未返却の科目は下記のとおりです。いましばらくおまちください。その他で未返却の科目がございましたら、通信教育部事務室にご連絡ください。

「社会福祉学入門（社会福祉の基礎）」「社会福祉援助技術論A・B」「社会福祉援助技術演習B・C」「精神保健福祉の理論」「精神保健福祉のサービス」「精神障害者の生活支援システム」「精神保健福祉援助演習A」

7 10月生奨学金のご案内

10月生で2016年度以前の入学者を対象に、下記のとおり2017年度「東北福祉大学通信教育部奨学金」の申請を受付けます。希望者は、『学習の手引き』11章をよく読み、応募条件にご自身が該当するかどうかをご確認の上お申込みください。

申込締切 10/15必着

申込方法 『学習の手引き』巻末の様式17を郵送にて提出

選考結果通知 11月下旬（予定）

8 学習実態調査ご回答のお願い

『With』124号10部でお願いをしました「学習実態調査」につきまして、すでにご回答いただいた皆さんにおかれましては、ご協力ありがとうございました。

正科生の皆さんは全員必須となっていますので、未回答の方は9/30までの回答にご協力ください。可能でしたら、「TFUオンデマンド」上での回答をお願いいたします（10月新入生の方は回答不要です）。

9 国家資格「公認心理師」の受験基礎資格取得について

国家資格「公認心理師」については、文部科学省・厚生労働省令・通知が出た後、本学通信教育部での今後の対応、在学生の受験基礎資格取得の可能性の有無などを決定次第ご案内いたします。

10 通信教育部ホームページのリニューアル

通信教育部ホームページのリニューアルを予定しています。トップページから順次行います。利用いただき、ご不明な点がございましたら遠慮なくお問い合わせください。

11 2018年度以降の変更などのご案内

●2018年度科目修了試験実施予定日のお知らせ

現時点では、下記年6回を予定しています。

2018年5/19・20 7/7・8 9/8・9 11/17・18

2019年1/19・20 3/2・3

(年6回とも開催) 仙台・札幌・青森・盛岡・秋田・山形・福島または
郡山・東京・新潟または長岡・大阪

(年1～3回開催) 上記以外の現在開催会場。ただし下記(注)参照。

(注) 宮古・長野・富山・名古屋・広島・福岡・那覇会場の存続につき
ましてアンケートを実施しています。前号『With』125号p.57～
58をご参照ください。

●2018年度スクーリング開講予定の発表開始時期

12月下旬から通信教育部ホームページで、1/31発行の『With』129号
で開講予定(変更可能性あり)を発表していく予定にしています。

●2018年度以降開講せず、レポート提出・単位修得ができなくなる科目

下記科目のレポートは来年3/31以降は一切提出できません。単位修得
希望者のレポートは、来年1/15までを目安に早めにご提出ください。

「スポーツ(バレーボール)」「レクリエーション概論」「レクリエーション
実技」「レクリエーション事業」「特別支援教育支援員概論」「(障害者)
教育実習の事前事後指導」

●2018年度スクーリング単位数が変更される科目

科目単位4単位(スクーリング単位2単位)の一部科目について、来年

度以降に受講する場合は、①スクーリング単位数が2単位から1単位に変更されたり、②スクーリングのコマ数に変更される科目が出てくる予定です。該当科目はおってお知らせします。

12 学園祭のご案内

10/21(土)・22(日)の2日間、東北福祉大学の学園祭(国見祭)が「GIFT～年に1度の贈り物～」のテーマのもとに行われます。野菜の無料配布や模擬店などのイベントがあります。お時間のある方はどうぞご来場ください。詳しくは、国見祭ホームページ(<https://www.tfu.ac.jp/club/kunimisai/>)をご覧ください。国見祭実行委員会(電話022-233-3505)までお問い合わせください。

13 認知症サポーター養成講座開催のご案内

認知症サポーター養成講座とは、認知症を正しく理解し地域で認知症の方やその家族を支えていくためにどうしたら良いかを考える講座です。受講修了者は「認知症サポーター」として認定されます。

各地で開講されていますが、本学での開講予定は下記のとおりです。申込方法は次号の『With』127号でご案内しますので、興味のある方は是非お申込みください。

開講日時：11/11(土) 10:00～11:30 会場：仙台駅東口キャンパス

申込締切：10/20

受講料(資料代)：100円。受講当日徴収

申込方法：FAX(022-301-0606)またはEメール(gakusei@tfu-mail.

tfu.ac.jp) で、学籍番号、氏名、連絡先をご記入のうえ、学生生活支援課までお申込ください。

問合せ先：東北福祉大学学生生活支援センター（電話022-717-3314）

※資料代は108円ですが、超過分を主催の学生団体が補助しております。

※受講修了された方へ、認知症サポーターとして「オレンジリング」が進展されます。

※当日のスクーリング受講者は、時間が重なるため受講できません。

14 TFUギャラリー ミニモリから のご案内

【放浪の画家 山下清展】

「日本のゴッホ」とも称された彼が、何を考え、感じながら作品を生み出したのかという視点から、芸術家山下清の真の姿に迫ります。代表的な貼絵を中心に、油彩や水彩画、ペン画など約130点の作品を、家族の証言、本人のコメントとともにご紹介します。

開催期間 9/22～11/5 ※火曜日休館

開館時間 10：00～17：00(入場は16：30まで)

入場料金 一般1,000円(前売り800円) 中高生500円

小学生以下無料

※仙台駅東口キャンパス1階総務課では、学生証のご提示で一般のみ100円引きにて販売いたしております。

開催概要・展示詳細 TBC東北放送HPをご覧ください。

問合せ先 TBC事業部 電話022-714-1022

河北新報社企画事業部 電話022-211-1332

スクーリング・アンケートより(4)

アンケートより、スクーリング講義の感想を抜粋しました。

●心理学概論 佐藤 俊人

- ・教科書を読むだけでは理解できないことを、わかりやすく講義していただき、感謝しています。日常業務や生活の中で、応用できそうな諸説を学ぶことができました。レポートがんばります。

●児童青年心理学 半澤 利一

- ・初めてのスクーリングでした。やはり対面授業は充実感があり、得られるものが大きいです。先生のお話を聞いていると通学生になりたくになりました。モラトリアムの統合は生涯にわたってとても大切だと感じました。自分自身の見直し、振り返りも出来てとても有意義な時間が過ごせました。心理学の奥深さを感じ復習にかなり力を入れなければと思います。
- ・児童青年期の発達や問題を、家庭裁判所の視点からわかりやすく講義いただき、問題行動の理解や、どのようにして児童青年は悩むのかについての理解が深まった。
- ・昨年自宅にツバメが巣を作り、その療育する姿に感心させられた。人も生物(動物)の1つの種類として見習うべきことがあると思った。それが今回のスクーリングを受けることで、理論や根拠、実例がわかりやすく説明され、今までただ漠然と考えていたことを整理するきっかけにもなった。

●心理学実験Ⅱ 中村 修・吉田 綾乃・平川 昌宏・平泉 拓

- ・いつも思うが、普段の何気ない現象もまじめに理論化されていることに驚きます。実験の結果が予想どおりになりたくないと思うのに、そのようになることが楽しかった。自分も世に残る実験をしてみたい!と思いました。
- ・4つの実験で共通して感じたことは、先人の研究者たちの様々な努力があって心理学が実証されてきたということです。実験は脳トレのようで疲れましたがとても楽しかったです。
- ・平泉先生の、最後の学びについてのお話がとても身にしみました。学問とは知ることそのものであり、混沌としたものに秩序を見出すものというお話。
- ・それぞれの実験、興味がわきました。初日から頭をくるくるフル回転し、レポートの書き方等、少し上達している自分に気づきました。少しは学びの効果がでてきているのが実感できました。まだまだですが。

●心理学研究法Ⅱ 平川 昌宏・柴田 理瑛

- ・実際に演習用のデータを使用し、統計的な処理の仕方を学んだうえで、レポートを書く経験ができたことは大変良かった。
- ・数学的で難しいのと、苦手意識があり、気が進まない中で受講しました。しかし心理学を科学として捉えるなら、とても大切な内容だと感じました。